

地域おこし 協力隊たより

今回の協力隊たより、夏の号は小林がお届けします！前回発行の5月から8月までの私たちの活動と、今後のイベント情報などをお知らせします。

**楮の芯の使い道を
考えるワークショップ**
5/25

平にあるゲストハウス&ラウンジFAROを会場に、ワークショップを開催しました。楮は皮のみが原料になるため、芯が大量に余ってしまっている現状を参加者に説明し、自由なアイデア出しを行いました。スツールやオブジェ、アクセサリなど、面白いアイデアを参考にしたいと思います。



今月は小林が作成担当です！

発行：令和5年日月
作成者：協力隊 小林

5~7月
湯本高校 遠野校舎
トロロアオイ種まき
楮の芽欠き&間引き

5月、湯本高校遠野校舎のみなさんと一緒にトロロアオイの種まきと楮畑の芽欠き・間引きを行いました！生徒さんそれぞれが自分の楮に名前をつけて可愛がりながら育てています。なんだか愛着が湧いてきちゃいますよね（笑）これから更に立派な楮に育ってくれるといいなあ…！



**6/21
~6/23**
手すき和紙たにの
埼玉県紙漉き研修

6月には、埼玉県ときがわ町、細川紙の第一人者である谷野浩子先生の元で和紙について学んで来ました。保存会二名、協力隊二名、支所一名の計五名で参加しました。協力隊になってから三回目となる研修ですが、毎回新しい発見が沢山あります。漉き方がいつの間にか自己流になっていた、なんてことにも気づきました。



研修が終わり、遠野町に帰ってからは和紙漉きの練習をしています。

新しい和紙の漉き方やコツなど忘れないうちに沢山練習しました。和紙に対する土気も以前よりも上がったように感じています。



いわき総合高校 協力隊講和

6/14

いわき総合高校で協力隊の活動について講話を行いました！

地域の伝統技術の継承や過疎化問題についてお話しして来ました。高校生の皆さんからは「自分の地元である遠野町についてもっと知りたくなった。」「将来地域に関わる仕事についてみたい。」など、前向きな感想を多くいただきました。



協力隊の活動について皆さん興味津々に聞いてくれました！

協力隊交流会

7/11

いわき市協力隊交流会に参加しました！現在いわき市には江名、川前、三和、遠野の計四地区で協力隊が活動しています。

交流会でお互いの活動内容を報告したり交流を深めることで、新しいアイデアが生まれるきっかけにもなったのではないかと思います。



7/20

茨城県小美玉市 トロロアオイ畑視察

保存会の皆さんと一緒に、茨城県小美玉市にあるトロロアオイ畑の視察に行つて来ました！遠野町では、和紙の原料である楮とトロロアオイの両方を自分たちで栽培しています。原料を全て自分たちで栽培している和紙産地は全国的にも珍しいと言われています。

生産量を上げるためにも、保存会では他の産地へ視察に行つて作り方などを勉強しています。今回の視察でも、トロロアオイの栽培方法や土壌の特徴、保存方法など多くのことを学ぶことができました。



全国の和紙産地に出荷するためのトロロアオイを栽培しています。

トロロアオイの農家さんに栽培方法や大きく育つためのコツを教えてもらいました！

教員フォローアップ研修 遠野和紙講和・紙すき体験

7/27

高等学校教員のフォローアップ研修で教員のみなさんへ伝統工芸遠野和紙・楮保存会の活動について講話を行いました！

これから和紙の魅力をどんどん生徒の皆さんに伝えてもらい、興味を持ってもらえるといいなあと思います！



第五回軽トラ市

7/30

夏野菜を乗せた軽トラがずらりと並びました！当日は熱中症が心配になるほどの猛暑日でしたが、沢山の方にご来場いただき、開始して一時間もたつと野菜はほとんど売り切れという盛況ぶりでした。



上遠野公民館 和紙うちわ作り 8/2



上遠野公民館で小学生を対象にした和紙を使ったうちわ作り体験をしました！
協力隊&和紙保存会&地元青少年ボランティアの皆さんがスタッフとして参加しました。お昼は婦人会の皆さんが作ったカレーライスもご馳走になり、大満足の一日でした！



どろんこ運動会 8/5

上滝地区の田んぼをお借りして、どろんこ運動会を開催しました。準備や当日の運営も地域の方々のお力を借りて、無事に怪我なく実地できました。

自然に触れ合う機会が減っている現代で、楽しい夏の思い出を子供たちに作ることができたと感じています。



4月~8月 伝統工芸遠野和紙・ 楮保存会 楮畑作業

夏の間は月に二日間、保存会の皆さんと一緒に楮畑の草刈りと芽欠き作業をしています。毎年楮畑の数は増え、現在は遠野町の中に十三ヶ所の畑があります。
・五〜七月は株周りの草刈り、間引き
・七〜九月は草刈り、間引き、芽欠き
・九〜十一月は草刈り、芽欠き
作業を行っています。
現在は芽欠きと草刈りが中心ですが、小さな芽をプチプチと摘み取る作業は時間を忘れて熱中してしまうほど楽しいです。
猛暑日が続く毎日ですが、皆さんそれぞれのペースで熱中症に気をつけながら作業したいと思います。



四月の楮畑のようす。まだ芽がでだばかりで小さいです。



最近の楮畑のようす。ぐんぐん成長して背の高さを超えています。大きいことは嬉しいですが、芽欠き作業が大変です。(笑)

遠野町観光マップ 9月

この度、「遠野町あるきおでかけマップ」を作成しました！遠野町の観光や伝統工芸などを紹介しています。
「遠野町に来る友達に」「別の地域に住んでいる親戚に」「沢山の方に活用していただける」と嬉しいです。
観光マップは遠野町の飲食店や遠野支所に設置を予定しています。
発行は9月予定ですので楽しみに！

【発行】
地域づくり振興協議会
【発行年月】
令和5年8月
【デザイン制作】
地域おこし協力隊 小林
【お問い合わせ】
☎ 89-21111
遠野支所

おたのしみ!

秋田県 十文字和紙
岩手県 成島和紙
岩手県 東山和紙
和紙工房 視察
 8/9~8/10

協力隊小林が、秋田県横手市の十文字和紙と岩手県花巻市の成島和紙、一関市の東山和紙を視察に行ってきた！

遠野では和紙漉きのネリに「トロロアオイ」を使用していますが、雪の降る寒い地域では「ノリウツギ」という植物をネリに使います。



↑成島和紙植林予定のノリウツギ



視察では、ノリウツギの植林地の案内や使用方の説明を伺いました。また、十文字和紙愛好会の方々に一閑張りはじめとした和紙の加工方法を教えてもらうなど、充実した視察となりました。今後の遠野和紙の加工方法などに生かしていきたいと思っています。



伝統工芸遠野和紙・楮保存会 会員募集

伝統工芸遠野和紙・楮保存会の会員を募集しています！

夏の間は和紙の原料である楮畑の草刈りと芽欠きなどを行っています。一緒に遠野和紙を盛り上げたい！という方をお待ちしています！



連絡先・・・89-21111（遠野支所まで）

遠野町地域おこし協力隊新隊員募集！

遠野町地域おこし協力隊の隊員を募集しています！

伝統工芸遠野和紙の技術継承や遠野和紙の原料である楮の栽培、遠野町のイベントの企画やスタッフなどを行います！

いわきへ移住したい方・いわきで起業したい方いわきへのUターン先企業の候補にぜひ遠野町地域おこし協力隊をご選択ください！



協力隊卒隊のご報告

協力隊小林は令和五年八月末、協力隊平子は令和五年九月末を持ちまして、卒隊いたします。

協力隊活動中は数々のご支援をいただき、ありがとうございました。

これからはいわき市で暮らしながら「伝統工芸遠野和紙・楮保存会」の会員として活動を続けたいと思いますので、引き続きよろしくお願いたします。

今後のイベント

福島県伝統工芸品 指定記念講演会「和紙と楮のいま、むかし」

全国の和紙産地へ楮を出荷する茨城県大子那須楮保存会会長 齋藤邦彦氏と、あの銘酒「久保田」のラベルを制作する、新潟県越後門出和紙の代表 小林康夫の二名による夢の講演会を開催いたします。

日時／九月十六日(土) 午後一時半～三時
 会場／金澤翔子美術館
 参加無料、入場定員 先着五十名様まで

第六回 遠野町軽トラ市

第六回は令和五年秋に開催予定です。遠野町の新鮮とれたて秋野菜が大集結します。続報をお楽しみに！